

お知らせ

嶺南企業の新技術・新製品開発への支援を開始します
～平成29年度「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」交付決定～

(公財)若狭湾エネルギー研究センターでは、福井県が推進するエネルギー研究開発拠点化計画(「産業の創出・育成」)の一環として、平成18年度から「嶺南地域新産業創出モデル事業(補助金)」を実施しています。

この事業は、原子力・エネルギー分野、地域産業活性化分野(地域特産品と称される農産物や鉱工業品関連)、環境分野(省エネ、リサイクル関連)において、嶺南地域に事業所を有する企業(以下「嶺南企業」という)等が行う新技術・新製品の開発を支援し、嶺南地域において新たな産業の創出・育成を図るものです。

本年度は、7件(基礎研究枠0件、実用化研究枠7件)の応募があり、審査の結果、下記の5件を採択し、補助金の交付を決定しましたので、お知らせします。

記

【実用化研究枠】

事業者名[所在地] (○:代表企業、下線:嶺南企業)	テーマ	概要
○有ウチダプラスチック[鯖江市] <u>関西電子ビーム(株)[美浜町]</u>	放射線照射技術による彩り豊かな新規眼鏡枠の開発	国産眼鏡枠の販売拡大を図るため、樹脂製眼鏡枠に放射線照射を行うことにより、表面硬度を向上させた、安価で彩り豊かな眼鏡枠を開発する。
<u>若越印刷(株)[敦賀市]</u>	越前和紙(友禅柄)キューブメモの開発	越前和紙の国内外での消費拡大を図るため、筆記性に優れた和紙を開発するとともに、全面に和柄(友禅柄)を施したデザイン性の高い「100%越前和紙キューブメモ」を開発する。
<u>スタイル・オブ・ジャパン(株)[小浜市]</u>	県産間伐材を使用し3D切削機械を活用した新しい若狭塗箸開発	県産木材資源の循環型利用促進を図るため、福井県産間伐材を用いて、3D切削機械を使用し、介護用等付加価値の高い機能性を保有した新しい若狭塗箸を開発する。
○東洋紡(株)[敦賀市] 呉羽テック(株)[滋賀県]	重金属汚染土壌の有害イオン吸着シートの開発	中央リニア新幹線・2020年東京五輪に向けた建設に伴う大量土壌処理問題の解決を図るため、自然由来重金属を含む土壌に含まれる有害イオンを廃水から除去する吸着シートを開発する。
○ <u>株NUCLEAR TECHNOLOGY[美浜町]</u> 福井工業大学[福井市] 若狭湾エネルギー研究センター[敦賀市] 広島国際大学[広島県] 横浜国立大学[神奈川県]	「放射線の見える化」膜の開発	放射線治療装置の照射性能の評価や安全性の高い治療を行うため、放射線を検知し、色が変化する色素を混合したゲルを用いて、放射線分布が視覚的に確認できる線量計を開発する。

(掲載は代表企業五十音順)

(参 考) 平成 29 年度「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」の概要

補助事業者	補助対象事業	補助率 補助限度額	募集期間
製造業等ものづくりにより事業の展開を目指す以下の企業 ・ 嶺南地域に事業所を有する企業 ・ 嶺南地域に事業所を有する企業を含むグループ	【基礎研究枠】 技術シーズの実用可能性を探索するための調査および基礎的な実験	補助対象経費の 2/3 200 万円/年	平成 29 年 4 月 14 日 ～ 平成 29 年 5 月 12 日
	【実用化研究枠】 実用化に向けた試作品・試作機等の開発および販路開拓	補助対象経費の 2/3 600 万円/年	

【お問い合わせ先】

公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター
産業育成部 柏木、安井、松ヶ谷
TEL : 0770-24-7276 (直通)